

ボランティア講座の募集

「ふくようボランティア講座」受講生募集!

福井県立福井特別支援学校は肢体に不自由のある子どもたちが通う学校です。今年度も学校周辺地域のみなさん(高校生、大学生、一般の方)を対象に、「ふくようボランティア講座」を開催します。

- 日時・内容
- 1日目 講義:7月13日(土)9:00~12:00
 ・学校の紹介
 ・「肢体に不自由のある子供たちを知ろう」No.1 コミュニケーションについて 講師 福井特別支援学校教諭
 ・「肢体に不自由のある子供たちを知ろう」No.2 車いす体験等 講師 福井特別支援学校教諭

- 2日目 実践:7月20日(土)13:00~16:00
 ・「肢体に不自由のある子供たちと遊ぼう」No.1 福井地区学習会の「子どもの活動」に参加

- 3日目 実践:8月7日(水)13:00~16:30
 ・「肢体に不自由のある子供たちと遊ぼう」No.2 「サマープレイ・イン・ふくよう」に参加

- 会場 7月13日(土) 福井特別支援学校(光陽3)
 7月20日(土) 福井東特別支援学校(四ツ井2)
 8月7日(水) ワイブラザボウリング場(新保町7)

- 対象 学校周辺のみなさん(高校生、大学生、一般の方)
 ■定員 30名程度(定員になり次第締切ります)
 ■持ち物 内スツク、筆記用具
 ■その他 全講座参加者には修了証をお渡しします。どちらかの実践の日に都合が悪い場合は、別の日に行っていただくことも可能です。ご相談ください。参加者には、学校行事等でのボランティア登録を依頼する予定です。7月20日(土)は現地集合・解散をお願いします。

- 締切 6月中旬頃

<お申し込み お問い合わせ>
 福井県立福井特別支援学校(光陽3-2-33)
 電話 24-5194 ファックス 24-5198 堀田さん、西出さん

子どもたちのことを知ってもらいたいなあ。学校生活の中で子どもたちと関わっていただけるボランティアさんがいるといいなあ。

将来、福祉・教育関係の方向に進みたいなあ。

子育ても仕事も一段落。空いた時間で何かできるといいなあ。

子育て支援養成講座参加者募集!

周産期(出産前後)から3歳児未満を対象とする子どもの理解を深め、子育て親育ちについて学んでみませんか。

- 受講後の主なボランティア活動
- ★家庭や地域において親子と関わりを持って、子育てを応援する。
 - ★子育て支援ボランティアに登録し、福井市地域子育て支援センターにて活動を行う。
 - ★福井市ちくたくサポーターに登録し、お住まいの各地域で活動を行う。
 - ★福井市図書館ブックスタートのボランティアに登録し、定期的に開催されるブックスタートのお手伝いを行う。

- 日程 講義:6月21日(金)28日(金)7月5日(金)12日(金)
 いずれも13:00~16:30
 体験:7月1日(月)~11日(木)の期間のうち1回2時間程度
- 場所 講義:アオッサ503会議室(手寄1-4-1)
 体験:福井市地域子育て支援センター(市内5カ所)
- 対象 福井市在住で、おもに3歳児未満の子育て支援に関心のある方
 原則すべての講座に出席できる方
 ※託児については、「の〜び・のび」をご利用ください
 (駅東手寄さくらビル2F/要予約24-3715/1時間350円)
- 受講料 無料
 ■募集期間 6月1日(金)~15日(土)※先着順
- <お申し込み・お問い合わせ>
 福井市男女共同参画・子ども家庭センター 子育て支援室(手寄1-4-1 アオッサ5階)
 電話 20-1540 ファックス 20-1542
 ※火曜日休館

車椅子レクダンス指導者養成講座参加者募集!

NPO法人車椅子レクダンス普及会では、どなたでも参加できる車椅子レクダンス指導者養成講座の参加者を募集しています。

- 日時 6月22日(土)13:30~16:00(受付は13:00より)
- 場所 福井県社会福祉センター体育館(光陽2-3-22)
- <お申し込み・お問い合わせ>
 NPO法人車椅子レクダンス普及会 ごめだに
 電話 090-3297-4217 米谷さん

車椅子に初めてさわる人も大丈夫ですよ。「小さな手」「一杯のコーヒーから」「知床旅情」、これらの音楽に合わせて踊ります。

5月のボランティアセンター

- ★お話し相手ボランティア養成講座の募集期間でしたので、お申し込みやお問い合わせの電話がありました。興味をお持ちの方が多くいます。お話を「聞く」と「聴く」との違いについて。「聞く」とは…音や音楽、言葉を単に耳に入れる、コミュニケーションのために相手の言葉を理解すること。「聴く」とは…相手に関心を寄せ、相手の言いたいことを、耳や目、心から一生懸命にきくことです。「聴」という漢字は「耳」「目」「心」からできていますね。
- ★過去に、ボランティア活動をしたい!とボランティアセンターに来られた方(ボランティアカードを記入された方)のデータを更新するため、「ボランティア活動基本調査」を行いました。ご協力ありがとうございました。これからボランティア活動を始めてみようと思われる方、ぜひ一度ボランティアセンターにお越しください。
- ★ふくみんのクリアファイルの作成に取りかかりました。ぬくもりいっぱいのデザインに仕上がるように思案中です。

ボラセン日記

ある小学校で高年齢疑似体験をしました

手足に重りや荷重ベスト、特殊ゴーグルなどを身につけて高年齢に変身

わくわく動きたらいい

痛っ! コケッ

真面目に取り組まない高年齢者になれないよ!

えーっ 僕たち高年齢者になれないの?

みんな高年齢者になれないか

高年齢疑似体験とは…
 疑似体験装具(ヘッドホーンや特殊眼鏡、手足の重りなど)を装着して、日常生活動作を擬似的に体験することにより、加齢による身体的な変化(筋力、視力、聴力などの低下)を知り、高年齢者の気持ちや介護方法、高年齢者とのコミュニケーションの取り方を体験的に学ぶことができます。

